



写真撮影：山佐木材(株)写真部

名称	山佐木材 CLT工場棟		
竣工	2017年11月		
延べ床面積	982.25m ²		
使用したCLT	12m ³		
CLT利用部分	耐力壁		
CLTサイズ	150 x 3,300 x 1,895mm、150 x 1,955 x 3,790mm（5層5プライ）		
構造	木造ラーメン工法+CLT耐震壁	設計ルート	時刻歴応答解析（評定）
防耐火	適用外		
用途	工場		
所在地	鹿児島県鹿屋市串良町上小原栄田150-4外		
設計	（意匠）（有）建築支援ファイル （構造）鹿児島大学 塩屋晋一、黒木構造デザイン事務所		
施工	国基建設(株)		
特長	鉄筋挿入集成材（SAMURAI）による高剛性フレームのラーメン構造とCLT耐震壁を組み合わせ、最大スパン25mの大空間（工場用途：CLT加工施設）を確保してい		



写真撮影：建築社KIT

名称	馬路村森林組合事務所		
竣工	2017年12月		
延べ床面積	121.25m ²		
使用したCLT	15.45m ³		
CLT利用部分	壁、2階床		
CLTサイズ	(最大) 90 x1,998 x5,668 mm (3層3プライ)		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート1 (ルート3)
防耐火	無し		
用途	事務所		
所在地	高知県安芸郡馬路村馬路3744		
設計	(総括/意匠) 建築舎KIT (構造) 北添建築研究室 (設備) (有)進設備設計事務所		
施工	(株)建築工房縁e		
特長	2層分の壁を1枚で構成した通し壁を用いて施工の省力化を図ることと、2階床を壁から絶縁し独立柱で支持することで上下階の遮音性能の向上を実現した。		



写真撮影：エスエス大阪

名称	京都府茶業研究所		
竣工	2017年11月	階数	地上1階
面積	(敷地) 30,896m ² (建築) 953.50m ² (延床) 951.93m ²		
CLT利用部分	屋根	使用したCLT	146m ³
CLTサイズ	(最大) 150 x 1820 x 910 mm (5層5プライ)		
構造	木造(軸組工法CLT利用)	設計ルート	ルート1
用途	研究所	防耐火要件	その他
所在地	京都府宇治市白川中の藺		
設計	(株)東畑建築事務所 大阪事務所		
施工	巖・吉田特定建設工事共同企業体		
特長	茶の生産振興、高品質化などの研究開発を行う研究所。屋根面を中庭側に向かって傾斜させ、主たる屋根構造であるCLT材を外部から視認できる天蓋のファサード構成としている。量塊感と板材としての繊細さを合わせ持つCLTの長所を活かす為、集成材の梁と同面とし、平滑な天井面となる架構形式(落とし込み工法)を採用。		



写真提供：大新合板工業

名称	大新合板工業(株) 製品倉庫		
竣工	2018年1月	階数	地上1階
面積	(敷地) 3,306.87m ² (建築) 307.20m ² (延床) 293.40m ²		
CLT利用部分	壁、梁	使用したCLT	35.8m ³
CLTサイズ	(壁) 90 x 1,590 x 4,400 mm (3層3プライ)、(梁) 90 x 1,065 x 10,000 mm (3層3プライ)		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート1
用途	倉庫	防耐火要件	22条指定区域
所在地	新潟県新潟市東区中木戸134-4		
設計	オーシカー級建築士事務所		
施工	(株)力エツハウス工業		
特長	水平力を負担するCLTユニットの間に、鉛直力のみを負担する軸組ユニットを配置することにより、CLTの持つ高い強度特性を有効に活用している。この構成とすることで建物全体の構造コストを抑えている。また桁行き方向にCLT/軸組ユニットを追加することにより、容易に規模拡張を行なうことが可能である。		



写真提供：新潟県

名称	農業総合研究所中山間地農業技術センター		
竣工	2017年12月	階数	地上2階
面積	(敷地) 15,217.32m ² (建築) 90.67m ² (延床) 177.62m ²		
CLT利用部分	壁、床、屋根	使用したCLT	54.6m ³
CLTサイズ	壁・屋根：90mm（3層3プライ）、150mm（5層5プライ）、床：210mm（7層7プライ）、（最大）210x 1364x 4,594mm		
構造	C L Tパネル工法	設計ルート	ルート1
用途	業務施設（第4号1類）事務所	防耐火要件	指定なし
所在地	新潟県長岡市川口牛ヶ島135-1		
設計	（意匠）(株)ワシツ設計 （構造）(株)オーシカー級建築士事務所、(株)木構研		
施工	秀和建設(株)		
特長	新潟県内初の県産材C L Tパネル工法を採用した建築物。雪国である新潟県の特徴をいかし、周囲の風景に合う切妻屋根を採用。内装ではできる限りC L Tをあらわしで仕上げ、壁、天井、2階床をあらわしとしている。		



写真提供：東北大学 前田研究室

名称	東北大学 建築CLTモデル実証棟		
竣工	2017年12月	階数	地上1階
面積	(建築) 90.36m ² (延床) 90.36m ²		
CLT利用部分	壁、床	使用したCLT	14.9m ³
CLTサイズ	(最大) 150 x 1,100 x 2,400mm (5層5プライ)		
構造	木造	設計ルート	ルート1
用途	学校(大学)	防耐火要件	その他
所在地	宮城県仙台市青葉区荒巻青葉6-6		
設計	基本計画・総合監修 東北大学(意匠)石田研究室 (構造)前田研究室 (設備)小林研究室、設計 佐藤総合計画・鈴木建築設計事務所設計共同企業体		
施工	(建築)セルコホーム(株) (設備)日比谷総合設備(株) (施工計画支援)鹿島建設(株)東北支店		
特長	スタジアム状のデザインが特徴的である空間をCLTパネル工法を用いて実現している。壁、床にCLTを使用し、せん断接合部には所要の耐力と剛性を有した木ダボ接合を用いた。内部は意匠・構造・設備が融合したCLT空間を目指している。		



写真提供：岡本建築設計事務所

名称	高取の家		
竣工	2017年12月	階数	地上2階
面積	(建築) 89.10m ² (延床) 162.82m ²		
CLT利用部分	2階床、2階天井	使用したCLT	31.73m ³
CLTサイズ	(最大) 150 x 1,800 x 5,400mm (5層5プライ)		
構造	木造	設計ルート	壁量計算ルート
用途	住宅	防耐火要件	防火構造
所在地	広島県広島市安佐南区高取北4-21-22		
設計	(意匠) 岡本建築設計事務所 (構造) 照井構造事務所		
施工	(建築) D・Uコダ		
特長	床版にCLT版を用いた木造住宅。5層5プライのCLT版の下1層目に配線用の溝を加工して搬入する事で天井・床仕上げ工事をなくしローコストでの木仕上住宅を画策した。CLT版と支持梁の取り合いは梁側面にダボ加工を施した落とし込みとし梁下端面とCLT下端面を揃え一枚版で構成された空間と見えるよう工夫した。		



写真提供：石田篤

名称	ローソン 館林木戸町店		
竣工	2018年1月	階数	地上1階
面積	(敷地) 2,162.80m ² (建築) 224.39m ² (延床) 204.31m ²		
CLT利用部分	屋根	使用したCLT	52m ³
CLTサイズ	(最大) 210 x 2,300 x 12,000mm (5層7プライ)		
構造	木造(軸組工法)	設計ルート	ルート1
用途	物品販売業を営む店舗	防耐火要件	なし
所在地	群馬県館林市木戸町591-1		
設計	2DOGS Inc.、有限会社ケミカルデザイン一級建築士事務所、廣瀬隆志建築設計事務所		
施工	インベスト(株)		
特長	屋根版としてのCLTを、内外共に現しで採用した。照明の取付下地を兼ねた張弦材とCLTを組み合わせることによって、スパン約10mの無柱空間を確保した。		



写真提供：藤寿産業(株)

名称	南東北春日在宅センター		
竣工	2018年2月	階数	地上3階
面積	(建築) 496.04m ² (延床) 1309.45m ²		
CLT利用部分	床、壁、階段	使用したCLT	70m ³
CLTサイズ	(最大) 150x2,300 x10,000 mm (5層5プライ)		
構造	木造ラーメン構造 + CLT	設計ルート	ルート1
用途	病院 (介護老人保健施設)	防耐火要件	準耐火建築物 (1時間)
所在地	福島県須賀川市南上町84-1、他27筆		
設計	(意匠) 荒牧建築設計事務所 (構造) Tプラス一級建築士事務所		
施工	(建築) 荒牧建設(株)		
特長	木造3階建てにおいて、床CLTで水平面剛性を確保している。2階と3階の各階でCLT+異なる床仕様の組み合わせによる遮音性能測定を実施。木造の医療系福祉施設における床性能値を計測した。		



写真提供：九州旅客鉄道(株)

名称	JR九州・熊本支社		
竣工	2018年3月	階数	地上1階
面積	(敷地) 4,874.10m ² (建築) 3,125.12m ² (延床) 3,109.01m ²		
CLT利用部分	壁、屋根	使用したCLT	330m ³
CLTサイズ	(最大) 210x 2,000 x 5,000mm (5層7プライ)		
構造	鉄骨造一部木造(CLT造)	設計ルート	ルート3
用途	事務所	防耐火要件	鉄骨造：耐火建築物 木造：準耐火建築物
所在地	熊本県熊本市西区春日3-15-43		
設計	(意匠) (株)安井建築設計事務所 (構造) (株)安井建築設計事務所、住友林業(株)		
施工	九鉄工業(株)		
特長	事務所棟の屋根はCLTパネルを勾配屋根のように組み合わせ、室内の中間に柱や壁のない大空間を生み出している。あわせてCLTパネル仕上材としてを現しで使用する事でぬくもりのある開放的な空間とした。また構造補強材のタイバーに照明BOXやレースウェイを取付けることで設備配線を隠蔽しスッキリとした納まりとした。		



写真提供：須山建設(株)

名称	ホワイトロジング共同住宅施設		
竣工	2018年2月	階数	地上2階
面積	(敷地) 149.42m ² (建築) 89.56m ² (延床) 178.86m ²		
CLT利用部分	壁、2階床	使用したCLT	31.87m ³
CLTサイズ	(最大) 210x 1,864x 4,340 mm (5層7プライ)		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート1
用途	共同住宅	防耐火要件	なし
所在地	静岡県浜松市中区布橋555-1,556-1,557-1の各一部		
設計	(意匠) 須山建設(株)一級建築士事務所 (構造) (株)フレイムアーツ		
施工	須山建設(株)		
特長	共同住宅の事業性を確保するために、設計段階からCLT量を計画して、CLTパネル工法の共同住宅を実現した。		



写真提供：金子建築工業(株)

名称	南房総千倉CLT収納庫		
竣工	2017年12月	階数	地上1階
面積	(建築) 151.54m ² (延床) 149.06m ²		
CLT利用部分	壁、天井、庇	使用したCLT	11.50m ³
CLTサイズ	(最大) 90x 1,910 x 3,640 mm (3層3プライ)		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート1
用途	倉庫	防耐火要件	無し
所在地	千葉県南房総市千倉町大貫字宮田1439番		
設計	(意匠) 協同組合東濃地域木材流通センター KeyPoint設計室 (構造) (株)木構研		
施工	(建築) 金子建設工業(株)		
特長	南総里見家ゆかりの地に建つ瓦葺き和風平屋の倉庫。CLTによる耐力壁を全て内部に設置した構造になっている。これにより、省コスト化を実現し、さらに居室を有する建物設計時のCLT用金物による熱橋等、断熱・気密計画における問題点が解消できる(ただし、当該建物は非居室なので無断熱)。		



写真提供：島田治男建築設計事務所

名称	ネムの木特別養護老人ホーム 豊浜		
竣工	2018年3月	階数	地上2階
面積	(敷地) 4,540.00m ² (建築) 2,061.05m ² (延床) 2,647.13m ²		
CLT利用部分	スロープ	使用したCLT	19.65m ³
CLTサイズ	150mm (5層5プライ)		
構造	木造一部RC	設計ルート	ルート2
用途	特別養護老人ホーム	防耐火要件	45分準耐火建築物
所在地	香川県観音寺市豊浜町姫浜字切戸		
設計	(意匠) 島田治男建築設計事務所 (構造) TTR設計		
施工	尾藤建設(株)		
特長	中央棟は大断面集成材を主とし、スロープ部分には国内で初めて新しい木質材料であるCLTを採用。燃代設計を行うことで準耐火建築物においても、十分に木造らしい建築物とした。		



写真提供：島田治男建築設計事務所

名称	ネムの木グループホーム 円座		
竣工	2018年1月	階数	地上2階
面積	(敷地) 2,147.11m ² (建築) 595.51m ² (延床) 982.05m ²		
CLT利用部分	壁、屋根	使用したCLT	185.56m ³
CLTサイズ	180mm厚 (3層6プライ/S60A)		
構造	1階RC造2階木造	設計ルート	ルート2
用途	グループホーム兼デイサービス	防耐火要件	45分準耐火建築物
所在地	香川県高松市円座町字西村94番1		
設計	(意匠) 島田治男建築設計事務所 (構造) TTR設計		
施工	(株)ヒカリ		
特長	CLTパネル架構とし、壁パネル上部に構造用集成材の臥梁を廻すことで、壁パネルを壁柱とみなし、軸組工法のイメージで力の流れを捉えた設計。軸組工法との併用部分(接合部)も、臥梁を設けることで合理的なものとしている。屋根は、束立てし母屋を架け、CLTパネルを下地材として使用。		



写真撮影：Nacasa & Partners

名称	いわきCLT復興公営住宅		
竣工	2018年2月	階数	地上3階
面積	(敷地) 8556.52m ² ※敷地2分割 (建築) 4626.58m ² (延床) 4,680.95m ²		
CLT利用部分	床、壁、屋根	使用したCLT	1,995m ³
CLTサイズ	(最大) 210 x 6,800 x 1,700mm (5層7プライ)		
構造	CLTパネル工法 (共用廊下：鉄骨造)	設計ルート	ルート3
用途	集合住宅 (買取型復興公営住宅)	防耐火要件	1時間準耐火建築物 (イ準耐)
所在地	福島県いわき市常磐下湯長谷		
設計	(意匠) (株)白井設計・(株)邑建築事務所 (構造) (株)日本システム設計 (総合監修) 芝浦工業大学 青島啓太		
施工	会津土建・渡辺組・菅野建設・山木工業特定工事共同企業体		
特長	単純な平面・断面とし、大版CLTパネルの長所を活かして、施工の効率化を目指した建物 (全体工期は約5.5ヵ月)。公営住宅としての性能を確保しながら、全住戸内の床段差をなくしてバリアフリーを実現。2018年3月現在、CLTパネル工法では国内最大。		



写真提供：(株)センチュリーハウス

名称	ロイヤルセンチュリー始良		
竣工	2018年1月	階数	地上3階
面積	(延床) 660.00m ²		
CLT利用部分	壁、屋根、2,3階床	使用したCLT	213.00m ³
CLTサイズ	150 × 1,700 × 2,610mm等		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート1
用途	共同住宅	防耐火要件	1時間準耐火建築物
所在地	鹿児島県始良市西餅田3601		
設計	(意匠)(有)オカモト都市設計 (構造)(株)木構堂		
施工	(株)センチュリーハウス		
特長	鹿児島県内第1号となるCLTパネル工法による木造施設。ルート1による構造計算。		



写真撮影：日木産業(株)

名称	日木産業(株) 本社倉庫		
竣工	2018年3月	階数	地上2階
面積	(敷地) 2,487.31m ² (建築) 82.81m ² (延床) 165.62m ²		
CLT利用部分	壁、2階床	使用したCLT	22.71m ³
CLTサイズ	(床) 210 x 4,655 x 1,960mm (5層7プライ)、(壁) 90 x 2,470 x 910mm (3層3プライ)		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート1
用途	書類倉庫	防耐火要件	22条指定区域
所在地	茨城県日立市鮎川町4-1-8		
設計	日木産業(株)		
施工	日木産業(株)		
特長	書類倉庫以外の用途にも応用可能な設計を目指した。階段室廻りにCLTの壁を集約配置し、書庫室には鉛直力を負担する柱のみとすることで、窓の自由な配置を実現。外壁は防火構造（大臣認定）の部分と、経年変化を確認するための杉板張り（茨城県産材）の部分で使い分けている。		



写真提供：岡山県

名称	道の駅あわくらんど トイレ		
竣工	2018年4月	階数	地上1階
面積	(敷地) 516.56m ² (建築) 258.37m ² (延床) 218.04m ²		
CLT利用部分	壁、屋根	使用したCLT	123.63m ³
CLTサイズ	(最大) 2,976 x 12,030 mm、(最大層) 7層8プライ		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート3
用途	公衆トイレ	防耐火要件	なし
所在地	岡山県英田郡西栗倉村影石418		
設計	(基本計画・設計監修) 岡山県CLT建築開発検討会 (実施設計・工事監理) (株)倉森建築設計事務所 (構造設計) (有)西建築設計事務所 (デザイン協力) 岡山理科大学工学部建築学科弥田俊男研究室		
施工	鷺田建設(株)		
特長	CLTの特性を活かし、CLT建築の新しい可能性を拓き、CLTによって可能となる自由度の高いこれまでにない木質空間の創出を目指した。		



写真提供：高橋設計

名称	はるのガーデン		
竣工	2018年4月	階数	地上6階
面積	(建築) 1,309.53m ² (延床) 2,615.09m ²		
CLT利用部分	3～6階の壁	使用したCLT	319.277m ³
CLTサイズ	(最大) W1,500×D2,220×T 210 mm (5層7プライ)		
構造	1,2階RC造、3～6階木造	設計ルート	ルート3
用途	サービス付き高齢者向け住宅	防耐火要件	耐火建築物
所在地	高知県高知市春野町西分字丸ヶ谷695-1 他		
設計	(意匠) 高橋設計 (構造) 山本構造設計事務所		
施工	ミタニ建設工業(株)		
特長	はるのガーデンはRC造(1,2階)とCLT木造(3～6階)の立面混構造であり、日本で初の6階建てにCLTを用いた建築物である。水平構面はCLTパネルではなくヒノキ集成材の梁・桁を設けた在来軸組工法であり、床全体にCLTを使用する場合に比べて大幅なコストダウンを実現している。		



写真提供：ライフデザイン・カバヤ(株)

名称	ライフデザイン・カバヤ株式会社 福山支店		
竣工	2018年4月	階数	地上3階
面積	(延床) 786.91m ²		
CLT利用部分	壁、床	使用したCLT	333.60m ³
CLTサイズ	(最大) W3,000×D5,500×T 150 mm (5層5プライ)		
構造	CLTパネル構法+鉄骨併用	設計ルート	ルート3
用途	事務所	防耐火要件	法22条、60分準耐火構造
所在地	広島県福山市南蔵王町六丁目1-18		
設計	ライフデザイン・カバヤ株式会社		
施工	ライフデザイン・カバヤ株式会社		
特長	『大きく跳ねだした6mのキャンチレバー』が印象的な佇まい。CLTと鉄骨梁のハイブリッド工法により、現状ではCLTパネルのみで構成することが難しいデザインの確立を目指した。		